

2013年11月1日発行
 第22号

誘致企業(2013年7月~9月)

企業名	本社所在地	立地場所	業種等
福岡吉田海運(株)	長崎県	須恵町	食品の保管、管理、配送
(株)リンク	福岡市	北九州市・福岡市	航空運送事業(国内主要都市と地方を結ぶ日本初リージョナルLCC)
ニシオ工販(株)	嘉麻市	飯塚市	建築資材(壁材・屋根材)製造業
ホクト(株)	長野県	八女市	きのこ類(ブナシメジ)の製造
インター精工(株)	東京都	北九州市	自動車プレス部品の製造
(株)ベルシステム24	東京都	福岡市	コンタクトセンター業務・テクニカルサポート
(有)ジョイックスシステム	佐賀県	大牟田市	一般道路貨物運送業(自動車関連部品・冷凍冷蔵食品の輸送)
(株)河村工機製作所	愛知県	北九州市	自動車マフラー部品等の製造
(株)柳川合同	柳川市	大刀洗町	家電製品、家具製品などの配送事業
福岡ロジテム(株)	宇美町	福岡市	生活雑貨、建築資材などの配送事業

福岡県への企業進出進む

・きのこの製造を行うホクト株式会社(本社:長野県)が八女市今福工業団地内の既存工場(福岡八女きのこセンター)隣の区画に新たな製造工場を建設することが決定。投資額は約31億円。平成26年8月に操業開始予定。

・コンタクトセンターサービスを提供している株式会社ベルシステム24(本社:東京都)が、福岡市内で3か所目となるコンタクトセンターを設置することが決定。平成25年9月に操業を開始し、新規雇用は約500名の予定。

・自動車関連部品や冷凍冷蔵食品の輸送業務を行っている(有)ジョイックスシステム(本社:佐賀県)が、大牟田市に物流拠点を新設することが決定。これまで各取引先から直接納品先へ輸送していた商品を効率的に積載・輸送するため、大牟田テクノパークへ進出し、物流拠点を設置するもの。平成26年3月に操業開始予定。



写真(左から)福岡県商工部企業立地課の梶原課長、八女市の三田村市長、ホクト(株)の水野社長、八女市議会の川口議長



写真(左から)(有)ジョイックスシステムの吉原社長、大牟田市の古賀市長

有効求人倍率

	全国	福岡県	地域別			
			福岡地域	北九州地域	筑豊地域	筑後地域
2011年度	0.68	0.60	0.59	0.71	0.53	0.54
2012年度	0.82	0.72	0.73	0.81	0.60	0.63
2013年度	6月	0.92	0.78	0.76	0.72	0.67
	7月	0.94	0.80	0.80	0.76	0.72
	8月	0.95	0.81	0.85	0.79	0.62

(出典：福岡労働局「平成25年10月1日発行 雇用失業情勢(平成25年8月分)について」)
 ※全国及び福岡県の数値は季節調整値(地域別は原数値)

福岡県企業立地関連情報

「福岡県経営トップ懇談会」を開催し、東京地域の企業経営者の皆さんに、本県の魅力をPR!

9月3日、東京都内で開催された「福岡県経営トップ懇談会」に小川知事が出席し、講演を行いました。知事は、福岡県出身など本県にゆかりのある東京在住の企業経営者の方々に、福岡水素戦略や有機光エレクトロニクス開発拠点の推進などの先端成長産業の育成や「グリーンアジア国際戦略総合特区」など、本県の施策をアピールするとともに、農産物をはじめ、県産品のPRを行いました。



挨拶する小川知事



講演の様子

航空機産業振興の一層の推進を図るため、「福岡県航空機産業振興会議」総会・講演会を開催しました!

本県では、今後、拡大が期待される航空機産業の誘致促進および振興を図るため、平成22年7月に「福岡県航空機産業振興会議」を設立し、航空機産業参入支援のための検討会や国際航空展示会への出展、航空機産業先進地への視察会などの取組を行っています。

去る8月7日、北九州市内で同振興会議の平成25年度総会・講演会を開催しました。

顧問である知事は、本県に蓄積する先端成長産業の優れた技術や人材、24時間運用可能な北九州空港など、本県の優位性を紹介し、「グリーンアジア国際戦略総合特区などの制度も活用しながら、航空機産業の誘致促進と振興に取り組んで参りたい」と挨拶しました。



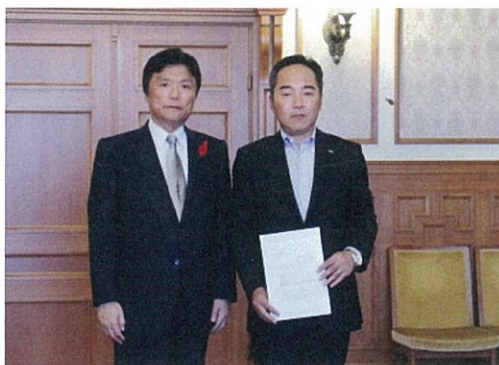
会場の様子



挨拶する小川知事

福岡の経済トピックス

ユニプレス九州株式会社をグリーンアジア国際戦略総合特区の指定法人に！



(写真左から)小川知事、森取締役工場長

10月18日、グリーンアジア国際戦略総合特区の課税の特例措置を受ける法人としてユニプレス九州株式会社を指定しました。

同社では、自動車の主要骨格部品等の生産を行っており、今回、自動車の更なる軽量化、安全性向上に寄与する部品の生産を行うため、生産拠点である日産自動車九州株式会社(京都郡苅田町)等の工場内において、数億円規模の設備投資が予定されています。

指定交付式で小川知事は、「北部九州自動車産業アジア先進拠点プロジェクトにおいても中核を担っていただいている御社の設備投資は地域経済にとっても大変心強く、所期の目標が達成されるよう期待しています」と述べました。

これを受け、森取締役工場長は、「今回の法人指定を弾みに、自社の強みを生かし、自動車の軽量化と安全性向上に向けて、今後ますます努力していきたい」と応じられました。



就航記念式典に登場した「くいだおれ太郎」

スターフライヤーによる福岡ー関西路線が新規就航！

10月1日から、スターフライヤーによる福岡ー関西路線が新規就航しました。福岡空港で開催された路線就航記念式典では、(株)スターフライヤーの高橋信代表取締役常務執行役員が挨拶し、特別ゲストとして「くいだおれ太郎」が登場し、PR活動を行いました。スターフライヤーの福岡ー関西路線はエアバスA320(140~150席)により、1日4往復8便運航しています。

三池港に新たな国際航路(上海航路)が開設！

三池港は、地域物流の一大拠点として重要な役割を担っており、平成18年に韓国釜山航路が開設、平成22年からは週2便が運航されています。こうした、釜山航路の増便や港湾機能の拡充、有明沿岸道路などの域内アクセスの向上等により、コンテナ貨物量は近年、飛躍的に伸びています。

本県では、更なるコンテナ貨物量の増加、利用促進を図るため、航路の拡幅・増深、ポートセミナーの開催や荷主に対する助成など、様々な取組を行ってきています。

8月24日から、三池港と上海港(中国)を結ぶ上海航路が開設され、9月7日には就航記念式典が開催されました。上海航路は神原(かんばら)汽船株式会社により週1便(毎週土曜日)運航されます。

上海航路の開設により、国際物流拠点としての機能が強化され、更なる取扱貨物量の増加が期待されます。



上海航路就航記念式典の様子

福岡県・ハノイ市友好提携5周年記念事業で小川知事がハノイ市を訪問！～福岡プロモーションを開催～

8月27日、小川知事は、松尾県議会議長をはじめ、行政、議会、経済、文化など各分野の皆さんとともに、ベトナム・ハノイ市を訪問し、グエン・テ・タオ人民委員会委員長(ハノイ市長)と会談し、両地域の友好・協力関係のさらなる強化に関する覚書に調印しました。あわせて、本県の技術を活かした福岡方式(準好気性埋立方式)の導入によるハノイ市の廃棄物処分場の整備について、本県環境部とハノイ市天然環境資源局の間で覚書を締結しました。

さらに、29日から31日までの間、ベトナム・ハノイ市の皆さんに、留学についての情報や福岡県の観光や産業、特産品、文化などを紹介する「福岡プロモーション」をハノイ市内のホテルで開催し、小川知事は、「今回のイベントを通じて、一人でも多くの皆さんに、福岡に興味をもっていただき、ぜひ、観光、あるいは留学で福岡にお越しいただきたい」と積極的にPRしました。



会談を行う小川知事とタオ委員長(ハノイ市長)

「水素エネルギー製品研究試験センター新試験棟」着工！

本県では「福岡水素エネルギー戦略会議」とともに、他の地域に先駆けて水素関連技術の集積と産業の育成を図り、水素エネルギー・燃料電池分野を本県の成長産業にするため、「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」を展開しています。

公益財団法人「水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)」では、平成24年度経済産業省補正予算を活用し、水素ステーション等に用いられる大型水素貯蔵タンクの試験棟を整備します。

8月26日、「水素エネルギー製品研究試験センター新試験棟着工式」を糸島市で開催しました。試験棟は、約8,300㎡の敷地面積に、1,100気圧の高圧水素ガス試験室・最大3,800気圧の液圧試験室・水圧試験室などが備えられ、平成26年3月の完成を予定しています。

この試験棟の整備により、最大500リットル級の大型水素貯蔵タンクの試験設備が整い、これまで国内では実施できなかった試験が可能になるとともに、HyTReCは、燃料電池自動車用から水素ステーション用までの水素貯蔵タンク試験に対応できる、我が国で唯一の試験機関となります。



新試験棟着工式での鍍入れの様子

●その他の話題

・9月18日、第5回「ものづくり日本大賞」において株式会社ワイエスピーが同賞の最高賞である内閣総理大臣賞を受賞しました。業界最短の製造時間で高品質の豆乳製造を実現する豆乳製造方法が評価されての受賞となりました。

・9月17日、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」が今年度の世界文化遺産推薦案件としてユネスコ(国連教育科学文化機関)へ推薦されることが、内閣官房長官より発表されました。これを受け、9月20日、「世界遺産条約関係省庁連絡会議」が開催され、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産推薦に係る推薦書をユネスコへ提出することが決定しました。福岡県内には、三池炭鉱関連施設、八幡製鐵所関連施設の資産が含まれています。平成27年の世界文化遺産登録を目指し、これからも取組を進めていきます。

・大胆な規制改革等により「世界で一番ビジネスしやすい環境」の実現を図るため、広く提案募集が行われた「国家戦略特区」(募集期間:8月12日から9月11日)に対して、福岡県は北九州市と共同で「アジア・イノベーション創造国家戦略特区」を提案しました。

福岡県への企業立地に関するお問い合わせ先

福岡県商工部企業立地課(発行元)

〒812-8577福岡県福岡市博多区東公園7-7
TEL.092-643-3441 FAX.092-643-3443 E-mail:kigyoo@pref.fukuoka.lg.jp

東京事務所・東京企業誘致センター

〒102-0083東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館
TEL.03-5215-7161 FAX.03-3263-7474 E-mail:toukyoo-o@pref.fukuoka.lg.jp

大阪事務所

〒530-0001大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900大阪駅前第一ビル9階
TEL.06-6341-3627 FAX.06-6341-3622 E-mail:oosaka-o@pref.fukuoka.lg.jp

名古屋事務所

〒460-0008愛知県名古屋市中区栄4-1-1中日ビル7階
TEL.052-262-6938 FAX.052-262-6945 E-mail:nagoya-o@pref.fukuoka.lg.jp

工場等の事業所用地・優遇制度の詳細はHPで

「福岡県企業立地情報」

<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp>

福岡県 企業立地

検索